

# 道徳だよい

令和1年12月25日発行

1年

## 題材名:私らしさって?

ねらい:自分と向き合い、自分の中にぶれない軸をもつことで、周囲に流されず自信をもって考え方判断できるようになることの自覚を通して、責任をもって自律的に行動しようとする実践意欲を育てる。

- ・「自分らしい」というのは、みんなそれぞれ個性を持っているから、その個性を誰に対しても出せるというのが「自分らしい」ということだと思います。今の自分を大切にしていくことも「自分らしい」ということかもしれないと思います。(1組)
- ・小学校のときより人前に出ないことも増えましたが、委員会の活動を通して前に出て人に呼びかける機会もありました。この調子で、これからも積極的に行動したいです。(2組)
- ・今の自分は、昔よりもよい方向に変わっているか、振り返って考えたい。今自分に必要なのは、忘れ物をしないよう対策することと、自分が興味をもったことをやめずに続けることだと思う。(2組)
- ・主人公のように周りの目を気にしすぎて発表できなくなってしまうのではなく、先の自分を考え行動することが大切だと分かりました。ぶれない軸をもつことは難しいと思いますが、がんばりたいです。とにかく、やってみて後悔する方がかっこいいし、成長につながると思いました。(3組)

2年

## 題材名:命を見つめて—猿渡瞳さんの六百四十六日

ねらい:限りある生命について考え、苦しみの中にあるべき命に生きることで、生きることの豊かさと深まりが実現できることの自覚を通して、自他の命を尊重して生きようとする実践意欲を育てる。

- ・世の中には私達と同じ年齢の人やそれよりも幼い人がいて、命の危機に瀕している人たちがいることを知った。私達がその人達にできることは今を精一杯生きることだと思う。悲しんだり笑い合ったりしながらも、今生きていることに感謝していくこうと思った。(1組)
- ・私は「生きている」とは、日々を一生懸命過ごすことだと思います。幸せは、なくなってしまから気づくことが多いので、「今、生きている」という幸せに感謝したいです。(1組)
- ・「命を見つめて」を読んで、普通が幸せなんだということを知ることができました。「人生は長いようで短い」という言葉を聞いたことがあるので、毎日を大切に生きていきたいと思いました。(2組)
- ・生きるとは、「人間が生きることを喜ぶこと」だと思います。病気で苦しんでいる人々もたくさんいるので、今生きているということはとても良いことなんだと思いました。(2組)
- ・この作文を読んで、自分も猿渡さんほどではないけれど、人間関係が上手くいかなかったりした時に、何のために生きているんだろうと思ったことがあったけれど、猿渡さんの作文を読んで、生きることがどれだけ大事なことか改めて感じることができました。(3組)
- ・世の中には、生きたくても生きることができない人や病気に立ち向かう人達がたくさんいるのに、自分や他人の命を軽く見ている人もいるので、もっと命を大切にしたいと思う。(3組)

### 3年

### 題材名：ちょっと寄り道を—研究者・真鍋淑郎—

ねらい：好奇心をもち、楽しみながら疑問を探求し続けることが、新たな発見や創造につながることの自覚を通して、自らの好奇心を大切にし、新しいものを生み出そうとする実践意欲を育てる。

- 私は、物事を研究して新しいものを生み出すためには自分の熱心さや、新たな問い合わせを出すことができる力が大切だと思います。なぜなら、自分が誰よりも興味を持って行うことで、何か新しい発見ができると思うからです。自分も自分なりの「研究したいもの」を探していくたいです。（1組）
- 私はその研究をすることを楽しんですることが大切だと思います。なぜなら、まず研究することに対して前向きな姿勢じゃないと進まないとと思うし、楽しんでやっていると続けることが苦じやなくなると思うからです。また、何か新しい発見をしてもそこから違う視点でモノを見てみたり、考えを深めることでさらに新たな視点を得られたり、新しい気づきを得られると思うので、色々な角度から物事を見るのも大切だと思います。（1組）
- 自分のやりたいことを本気で楽しむことと、人の意見に合わせず、自分の意見に自信を持ってこだわることが大切だと思いました。なぜなら、自分のやりたいことを楽しめば、新たな発見が見つかって新しいものを生み出すことができると思ったからです。また、自分の意見に自信を持てばやりがいをたくさん感じられると思ったからです。（1組）
- 私は、普段から同調圧力に負けてしまったり、後々一人だと難しいことになるからと言って挑戦をやめてしまったりしてしまうけど、大切なのは自分の気持ちで、もしかしたら何か新たな発見ができるかもしれない、勇気をもつことが必要だと思った。これからは、失敗を恐れる気持ちを抑えて、何か決断をするときには「本当にそれに納得しているのか？」と一歩踏みとどまって考えてみたい。（2組）
- 真鍋さんのように、自分が少しでも興味のあることや知りたいことがあったら、それを心の中で終わらせずに何か自分で行動をしてみることが、好奇心をより良くしていくために必要だと感じた。そうすることで、自分の中で新しい発見が生まれるなどして、その学びをより深めたいという考え方につながって、創造的思考力もついていくかなと思った。（2組）
- 周りに流されず、自分の「知りたい」「やってみたい」という気持ちを大切にしてることで、ほかの人とはまた違った自分のオリジナルのものができるかもしれないから、その可能性にかけてみることはとてもいいことだと思った。（3組）
- 好奇心を大切にしながら、少し疲れたら寄り道をしてもいいと思うし、寄り道をしたところに新たな発見があるかもしれないから、寄り道も大事だと思った。（3組）

#### 課題 <自分を大切にする>

#### 「自分らしい」(何?)

素を出せよ 個性 相手によく似い分ける

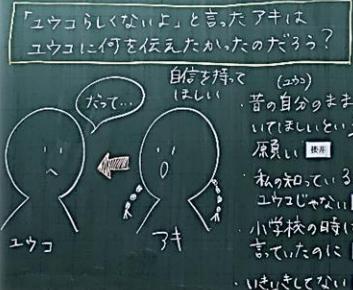
今の自分(変わってきた)

場合はどう?

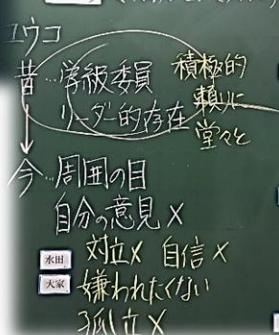
自分が、そうしたいと思う自分

いつからか、どの人の「自分らしい」なのか?

「自分を変えよう」という意志じたいもその人の「自分らしい」



#### 課題 <自分を大切にするために必要なことは?>



#### 「ユウコらしいよ」

北出 自信もて 積極的

堂々と 頼れる

意見を言って 存在に

金谷 周囲に気にして

素直に 流されず

応援する

弱気X ユウコらしく

中出

向出

横出

二出

後悔X

山岸

ぶれなし軸をもつ

横非

自己に問いかける

山岸

横非